

中野区パブリック・コメント手続の実施結果

1. 案件名 中野駅周辺まちづくりグランドデザイン Ver.2（案）について
中野駅地区整備構想（案）について

2. 意見募集期間 平成21年 9月7日から平成 21年 9月28 日まで

3. 提出意見数 延べ19件（7人）

◎ 提出方法別意見提出者数

提出方法	人（団体）数
電子メール	3
ファクシミリ	3
郵送	0
窓口	1
計	7

◎ 意見の内訳

意見の内容	延べ件数
1 計画全体に係わる事項	1
2 道路・交通計画に係わる事項	7
3 産業の活性化や導入機能等に係わる事項	2
4 駅の構造、回遊性等に係わる事項	8
5 その他の事項	1
計	19

4. 提出された意見の概要及びそれに対する区の考え方（同趣旨の意見は一括）

項目1 計画全体に係わる事項について（1件）

No.	提出された意見の概要	区の考え方
1	中野駅周辺は、東京都が定める『東京の都市づくりビジョン』では『都市環境再生ゾーン』『水と緑の創生リング』に入っている。それらは、どのように反映されているのか。	中野駅周辺のまちづくりでは、新たな都市機能と豊かなみどりなどがコンパクトに集積された拠点を形成することを目指しており、東京都の「都市づくりビジョン」で示されている、質の高い生活環境の形成や緑の骨格作りの推進と整合がとれたものとなっている。

項目2 道路・交通計画に係わる事項について（7件）

No.	提出された意見の概要	区の考え方
1	中野駅から早稲田通りまでの間において、横断歩道を増加すること、および既存横断歩道の通行時間の延長と横断可能回数を大幅に増やして（歩行者の待時間の短縮と青信号時間を長くする等）、歩行者の平面交差による利便性向上を実現してほしい。	中野通りは、中野区の南北をつなぐ交通の骨格であり、特に中野駅から早稲田通りまでの区間の自動車交通量は大きなものとなっている。 交通処理について、関係機関等と協議した経緯を踏まえると、提案の内容を実施した場合、中野通りの交通環境をさらに悪化させることが予想され、現状では実現することが難しいと考える。
2	中野駅北口改札から中野四丁目に渡る交差点は、ガード下から三井住友銀行とサンプラザ間との横断歩道までをスクランブル交差点にして大きく広げてほしい。	
3	中野駅周辺について、ベビーカーでも通行しやすいように道路を整備してほしい。	中野駅周辺まちづくりでは、ユニバーサルデザインによるまちづくりを方針としており、歩道等について、誰もが利用しやすい整備を進めることを目指している。
4	中野四丁目の中野通り西側歩道の高くなっている丘の部分を切り崩してほしい。	新北口駅前広場の中野通り西側歩道横の丘部分については、中野五丁目方向へ向けてなだらかな傾斜の部分の設けることで、歩行者が中野通りから新北口駅前広場へゆったりとアクセスできる空間を確保することを考えている。
5	三井住友銀行中野支店の前からサンモールアーケード入口まで設置してある、ガードレールを撤去してほしい。	ガードレールは、歩行者の安全を守るための施設であり、現状では撤去できない。
6	中野駅北口駅前広場にある花壇を撤去してほしい。	現北口駅前広場を歩行者中心の広場へ整備する中で、現在の花壇は撤去することが想定されるが、駅前広場には花壇のような潤いの要素も必要と考えている。
7	違法駐輪防止のために自転車利用を抑制するのは本末転倒であり、区は駐輪場を確保すべきだ。商店街の外に駐輪場を確保すれば商店街の活性化にもなると思う。場合によっては駅周辺の自転車や車の進入を禁止するエリアも必要ではないか。	新北口駅前広場の立体的な施設整備の中で自転車等駐車を再整備するとともに、中野二丁目再開発の中での自転車等駐車場再整備を推進することとしている。さらに、現在自転車駐車が無い、中野三丁目と中野五丁目についても、まちづくりの中で自転車等駐車場の確保を検討している。

項目3 産業の活性化や導入機能等に係わる事項について（2件）

No.	提出された意見の概要	区の考え方
1	中野駅周辺エリアに、授乳やオムツ替えのできる施設を増やしてほしい。	中野駅周辺まちづくりでは、ユニバーサルデザインによるまちづくりを方針としており、民間施設についても乳幼児連れの方が利用しやすいような誘導を進めていきたいと考えている。

2	<p>桃丘小学校跡地の利用については、とりあえずは限定された人たちだけのための空間を作らないで、地域にも開かれた文化交流の場として、パフォーマンス広場、野外フリースペースなどをつくってほしい。既存の校舎を利用したり校庭を開放したりしながら、地域住民の意見も聞きつつ、少しずつ整備の方向を見つけてほしい。また、避難場所やリサイクル農園などの検討もしてほしい。</p>	<p>旧桃丘小学校跡施設の活用に関しては、文化・芸術活動と関連した産業関連施設を開設することとしているが、整備にあたっては、幅広い区民が交流できる場としていきたい。</p> <p>また、将来的には駅周辺まちづくりにおいて、旧桃丘小学校跡地の活用を検討したいと考えている。</p>
---	--	---

項目 4 駅の構造、回遊性等に係わる事項について（8件）

No.	提出された意見の概要	区の考え方
1	<p>JR中野駅の北口改札改修後においても、中野駅北口から北口駅前広場、そしてサンモールアーケードに通じるまっすぐな動線およびその幅員は、現行同様に確保してほしい。</p>	<p>現北口駅前広場を歩行者中心の広場へ整備する中で、改札からサンモールアーケードへのまっすぐな歩行者動線と広い歩行者空間を確保していく。</p>
2	<p>中野四丁目と中野五丁目は、デッキで結ぶことになっているが、デッキの高さ・デッキ幅（何人の人が横に並んで昇り降りできるのかを含む）、それに現中野五丁目北口駅前広場のどのあたりにデッキ昇降入口が設けられるのか具体的な説明がなされておらず、わからない。</p>	<p>現時点では、中野四丁目と中野五丁目をつなぐデッキの整備方針を示しているものであり、今後、整備計画として具体的な内容を示していきたい。</p>
3	<p>車と歩行者を安全面から区別する中野駅北口の東西デッキは機能的であるが、一方中野四丁目と中野五丁目の歩行者の往来を阻害する懸念が大いにある。中野駅北口は中野四丁目と中野五丁目が一体となり、高齢者・子育て世代や障害者等を含めて安心して買い物等が楽しむことができる賑わいあふれるゾーンにするべきである。</p>	<p>○中野通りを立体的に横断するデッキについては、ユニバーサルデザインにより整備する。高齢者や乳幼児連れ、障害者も利用しやすいように、十分な幅員を確保するとともに、エスカレーターやエレベーター等も設置する。</p> <p>○このデッキを整備することにより、歩行者交通のルートを選択肢が増え、移動制約者にとってより安全でゆとりある歩行環境が実現できると考える。</p>
4	<p>中野四丁目と中野五丁目は、デッキで結ぶことになっているが反対する。仮にエスカレーターでデッキを昇降するとしても、高齢者・子育て世代・障害者等は他施設のデッキ利用状況（歩道橋を含む）をみても利用出来ないのが実態である。これから年齢構成において、65歳以上は4人に一人となる高齢化社会となり、また子育て世代・障害者等についても中野駅北口は通勤・買い物・医療受診等を含めた日常生活に密着した地域である。</p>	<p>○このような歩行環境を整備することにより、誰もが安心して集える、賑わいある空間を形成できると考える。</p>

5	中野駅北口の東西デッキは、デッキから北口駅前広場に降りる人たちだけでなく、中野駅から1日に2~3万人といわれる人たちがサンプラザ広場方面へ行くにも、デッキに上る階段、エスカレーターは充分設置されるのか。	中野駅北口の東西デッキの施設整備にあたっては、東西の人の流れがスムーズなものとなるよう、十分な幅員を確保するとともに、エスカレーターやエレベーター等も設置する。
6	JR 中野駅について、南口、北口改札を入れてすぐの階段にスロープ、ホームにつながるエレベーター、多機能トイレを設置して欲しい。	○中野駅のバリアフリー化について、これまでも区は、鉄道事業者に対して強く要請してきた。 ○「中野駅地区」の整備のなかで、駅舎のバリアフリー化についても抜本的な解決が進むように鉄道事業者と調整を図っていく。
7	中野駅北口の東西デッキは、デッキ下が暗くなり、今でもガードの下が暗くて陰気なのに更にそういう部分が増えるのは良くないと思う。模型を作って実体像が理解できるようにして欲しい。	中野駅北口の東西デッキ整備にあたっては、良好な景観形成に配慮していく。また、今後の具体的な整備計画の段階では、区民の視点で実態像がより分かりやすい説明を行っていく。
8	桃丘小学校跡地の東と南側には道路がないため、地域の人々は遠回りを強いられる。歩行者道路、休憩のためのベンチなどがあれば良いと思う。	中野三丁目のまちづくりを考える中で、地域の歩行者動線のあり方についても十分検討をしていく。

項目5 その他について（1件）

No.	提出された意見の概要	区の考え方
1	意見を求められているグランドデザイン（案）及び構想（案）は、財源も不明で『絵にかいた餅』ではないか。区民に意見を求めるのは来年6月以降がのぞましいと思う。	グランドデザインは中野駅周辺のまちの将来像を示したものであり、中野駅地区整備構想は整備の方針を示したものである。その実現に係る手法や財源等に関しては、今後、示していきたい。

5. 提出された意見により修正した箇所とその理由

No.	修正した箇所	修正した理由		
1	グランドデザイン P10 中野駅地区のめざす姿	項目2 No. 3 項目3 No. 1 項目4 No. 3、4、6 の反映		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>修正前</th> <th>修正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通施設の集約化、わかりやすさと乗り換えの利便性が向上されている。</td> <td>交通施設の集約化、わかりやすさと乗り換えの利便性が向上し、<u>ユニバーサルデザインによる整備</u>がなされている。</td> </tr> </tbody> </table>		修正前	修正後
修正前	修正後			
交通施設の集約化、わかりやすさと乗り換えの利便性が向上されている。	交通施設の集約化、わかりやすさと乗り換えの利便性が向上し、 <u>ユニバーサルデザインによる整備</u> がなされている。			